

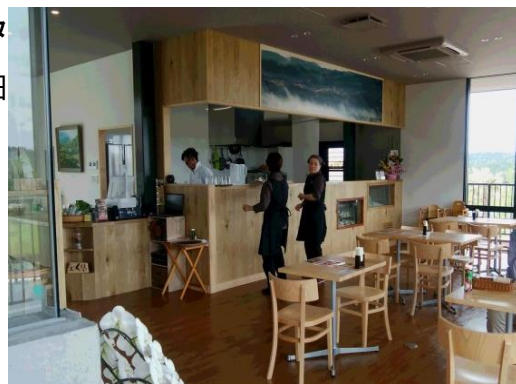


“花の木農場”（鹿児島県）に行ってきました！！

2016年度の事業も無事終了し、久しぶりにお休みをいただいて旅行に。その途中、かねてからお訪ねしたいと思っていた、社会福祉法人白鳩会の「花の木農場」を訪問しました。直前にお電話でお願いしたにもかかわらず、快く受け入れていただきました。



4月24日に開店したばかりの「カフェテラスハナノキ」の本格パスタでランチの後、総務の天野さんに、開聞岳を遠くに臨む絶景の茶畑や、養豚場、点在する数々の施設など、第一農場から第三農場までほんとうに広い農場を車でご案内いただきました。天野さんは、旅行会社にお勤めの時、中村理事長と出会い、中村理事長にあこがれてこの地にご家族で移住されたそうです。若者がこうして生き生きと働ける職場であることも、白鳩会がますます発展している所以かなと感じました。行き交う皆さんが、笑顔で挨拶してくださったり、手を振っていただいたり、とても気持ちよく見学させていただきました。



社会福祉法人白鳩会は、昭和48年、知的障害者更生施設「おおすみ園」を始まりとし、今年で45周年。「共汗共育～共に汗をかき共に育つ～」をモットーに自然豊かな大隅半島の農場で育てた生産物を加工し鹿児島市内のアンテナショップで販売するなど、数々の事業を展開し、多くの障がい者の皆さんが活躍して

みえます。「福祉・農業・観光を結びつけて、過疎化に悩む地域おこしをめざす」を掲げ、ますますご活躍の中村隆重理事長に、ラッキーにもお会いし、いろいろお話をお伺いすることができました。

「花の木農場」の経営は、福祉法人白鳩会と農事組合法人根占生産組合の両輪で成り立っていて、経営方針として「説明責任の追及」「情報開示」「経営の透明性の確立」「事業部制の確立」の4つ。いつだれに何を聞かれても説明できる経営を誇りとし、来る者拒まず、すべてを受け入れてやってきたと話してくださいました。

強い信念を持って地域に根を張って取り組まれている理事長ご夫妻に

お会いし、気持ちを新たに、最南端の桃源郷「花の木農場」をあとにしました。

(中野)

一般社団法人三重県障がい者数農促進協議会
2017年度総会&特別講演
6月2日(金)13:30～16:30
三重県総合文化センター 大研修室
ぜひ、ご出席ください！
詳しくはHPをご覧ください

三重県障がい者就農促進協議会
〒514-0003
三重県津市桜橋2丁目142
三重県教育文化会館1F
TEL059-253-4187 fax059-253-3359
E-mail mieshuno@dune.ocn.ne.jp
HP <http://mieshuno.net/>